

2013年度 MJIT留学プログラム報告書

理工学研究科機械工学専攻 博士前期課程2年
渡邊 俊介

1) 本プログラムに参加した動機

私が本プログラムに参加した理由は以下の通りです。

1. 多民族国家ということで diversity を身に着けることができる
2. 授業が英語で行われる。また、左記の理由から国民の大半は英語で会話することが可能である
3. 今後の成長市場である東南アジアで一年間生活することに対する優位性
4. 過去に一人でマレーシアへ行った経験があるため精神的な負荷が少ない

以下では上記の内容を少し噛み砕いて話します。

留学を考えた際、英語を学ぶことのみを目標とすることが多いと思います。私も当初は語学力を底上げしたい程度にしか考えていなかったため留学先は英語圏を希望していました。しかし、一年間の滞在先を英語学習という目的だけで決めることにもったいなさを感じたこと、中途半端な語彙力で英語圏へ行っても日本人が多い現地大学・語学学校にしかいけないと考え、東南アジアに目を向けました。

東南アジアであるフィリピン、マレーシア、シンガポールは英語を公用語としている、もしくは授業は英語で開講されている国です。また東南アジアは急激に発展しているため成長市場を見ておくことは非常に有意義である、現地で活躍している日本人との交流は将来の自分の進路を決める上で大きく役に立つと考えました。発展途上国で研究をするということは若干の不安がありました。しかし、日系企業が東南アジアの有能な学生を雇用しているという話は既に話題となっているため悪いイメージを払しょくすることができました。東南アジアの中でマレーシア留学の決め手となったのは過去に旅行した経験がある・大学時代の学友がマレーシア人であることに運命を感じたこと、MJIT 初の日本人学生として留学することに大きな魅力を感じたからです。

2) 留学先で履修した授業について

留学先で単位取得した授業は以下の3つです。

1. Advanced Material Engineering
2. Advanced Applied Engineering
3. Advanced Precision Engineering

留学先の大学院では授業・研究コース(Mix course)と研究コース(Research Course)の二種類あります。私は研究室以外でも様々な学生と交流をしたいと考えていたので Mix course を選択しました。しかし、いざ教室に入ると生徒は私一人しかいなく上記の三教科は私と先生と一対一でした。一般的に大学院生は Research course を選択することが後からわかりました。来年度からは Mix Course が無くなるようです。しかし、Research course にも Research methodology という授業が開講されています。その他には学内で不定期開催された Leadership 講座や他大学・企業の方の講演を聴講していました。

3) マレーシアでの生活や課外活動について

マレーシア人は国民性としてマイペースかつフレンドリーなので、生活は非常に穏やかであったと思います。

学生の大半が車を所持しているため、休日は友達に誘われ遠くに出掛けることもたびたびありました。また、学部生は日本語の授業が必修科目であるため休日に日本語を教える機会も多数ありました。

最も印象に残ったことは二点あります。

一つ目は行事の多さです。マレーシアは多民族国家ということで年間を通して祭りごとが多いです。そのため街では常に何かしらのイベントで盛り上がり飽きることなく一年間を過ごすことができました。

二つ目は学生グループの大半が意図せず信仰する宗教で分かれていることです。学内でも中華系は中華系、マレー系はマレー系で行動していることが目立ちました。マレーシアは **Satu Malaysia(One Malaysia)**を掲げ、宗教の違いに関係なくマレーシアは一つというスローガンを掲げています。しかし、実際は宗教の違いやブミプトラ（地元っ子）政策の影響により若干隔たりがあるように感じました。日本では感じたことがない多民族国家が抱える問題の根の深さが印象に残りました。

4) 本留学で得た経験を今後どのように活かしていきたいか

本留学を通して異なるバックグラウンドの持つ人と常に接していました。これにより価値観の揺らぎ、私の中の普遍性の崩壊を肌身で感じられたことが大きな収穫だったと思います。これらは日本に住んでは決して体験できないと認識しています。一度日本を外側から見る・海外を内側から見ることで物事を多面的に捉える力を養うことができました。このような経験を活かし将来は世界を股に掛けるエンジニアになりたいです。



ナジブ首相との謁見



中華系の学部生と中秋節のお祝い



研究室のメンバーと食事会



研究室の先輩の結婚式で